

# 百間川河口水門工事現場のクロメダカを幼稚園児が放流しました。

現在、百間川の河口（岡山市中区沖元地先）では、平成26年度内の完成に向け河口水門の増築工事を進めており、本体護床工及び仮締切・仮橋等の撤去工事を実施しています。

工事請負者の栄光テクノ(株)と国土交通省では、工事着手前に現地を確認したところ水路内に「クロメダカ」が生息していることが判明し、水路は工事で撤去する予定であったため、作業員が約2000匹の「クロメダカ」の捕獲・保護を行いました。

平成26年6月11日(水)に百間川河川敷で、操明幼稚園の年長組の園児42名と関係者ら約80名で約1500匹の放流を行いました。当日は残念ながら雨天での開催となりましたが、園児たちの「バイバイ」などの声のもと放流が行われ、放流されたクロメダカは元気に泳いでいきました。また、環境学習として岡山市環境学習センター「めだかの学校」の出前講座が行われ、めだかの棲む環境や育て方について説明があり、園児たちは興味深く聞いていました。

本放流には、報道機関も多数来られ、園児への取材などが行われました。

今回放流されなかった残りのクロメダカについては、環境学習用として近隣の幼稚園等に配布されました。



百間川出張所長あいさつの様子

園児による放流



出前講座の様子  
岡山市環境学習センター「めだかの学校」



位置図



工事に先立ち調査を行っていたら、現場内の水路にクロメダカを多数発見した。



生息箇所は工事により撤去される為、クロメダカの保護活動を行うことにした。



捕獲したクロメダカを一時的に大型水槽に集め保護している。



※栄光テクノ(株)イメージアップ看板より